

題名 広島平和記念式典派遣事業に参加して

鹿沼市立北中学校 (氏名) 加藤 千愛



私は、広島平和記念資料館で見た火傷を負った人々が水を求め歩いている姿や遺体が並べられていた絵に衝撃を受けました。本当に言葉になりませんでした。原子爆弾によって多くの人が亡くなったり、火傷を負っていたり、悲惨な状況になったことを改めて思い知らされました。水を求めている様子を見て、人々は生きたかったのだと感じました。私は平和とは、核兵器がなく争いがないこと、全ての人々が思いやりをもち、認め合えることだと考えます。私は、3日間で、戦争の悲惨さや平和と命の尊さなどたくさんのことを学びました。この学んだことを学校のみんなや家族に伝え、平和とは何か、私たちにできることは何かを考え、話し合い、これからは私たちが次の世代の人に、戦争や平和について伝えていきたいです。